

太田小だより



「おとなってすごいな」

校長 富田 義宏

9月22日、マラソン大会が開催されました。子どもたちは、保護者・地域の皆さんの温かい応援と協力の下、力走を見せてくれました。結果については子どもたち一人ひとり受け止めも違うのですが、2学期が始まってすぐに目標を立て、コツコツとグランド周回を重ね（放課後に走りに来る子もいました）、当日、努力の証となる走りを見せた上で、エントリーした全員が完走できたことに、喜びと感動をもらいました。

4年生、高橋太一さん 9月24日の家庭学習です。

課題 マラソン大会の事を書こう

9月22日にマラソン大会がありました。ぼくはCコースを走りました。Cコースは2Kmです。鳳聖君と楓ちゃんとたくちゃんもCコースです。本当に辛かったので「練習したかいがあったなあ」と思いました。4Kmを走る校長先生を見てすごいなあって思いました。自分も「あの緑色のはちまきをまきたいなあ」で思ったけど、えらばれし者がまけるから、はやくまきたいです。ふり返り マラソン大会はマジでつらかったです。

先生方はそれぞれの担務があるので一緒に走ることはできませんが、校長にはそのチャンスが与えられます。子どもたちの記録向上や完走への意欲の高まりになればよいなと思ってのことですが、今年はもう一つ目標を立てて臨みました。それは「校長先生ってすごいな」「校長先生も頑張っているな」等々、**私が走る姿から何かを感じ取らせる**ことでした。

一緒に走ることでできる日の中休みは一緒にグランドに出て走りました。「校長先生、頑張って」「足速い！」「ぼくも大回りしてみたいよ」・・・たくさんの激励をもらいました。きっと何か感じ取ってくれたのだと思います。

そして、当日、**私の姿から太一さんは「すごい」と思ってくれました**。今年のマラソン大会、私の目標は達成されたということが出来ます。

子どもたちには大人との関わりから何かを感じ取り、「**大人ってすごい**」とか「**ああいう大人になりたい**」とある意味「**大人へのあこがれ**」をもって成長の糧にしてほしいと常々思っています。ですから大人である私（たち）は子どもにとって良いモデルを示すことのできる部分を持ち続けることが必須なのでしょう。生活の中すべてであるべき姿を見せ続けるのは息苦しくストレスですので、**自分の得意なことやこれだけは子どもには負けられないという何かを有し、それを時には全力で披露すること（時に「大人げない…」と言われる）が必要**だと考えます。

今年も様々な場面でゲストティーチャーや地域・保護者の皆様にかかわりを持っていただきながら教育活動の充実に努めてきました。**素敵な大人とのかかわりは、子どもたちの学びや成長に大きく寄与していると実感し、いつもありがたく思っています**。感謝いたします。

紹介させていただいた太一さんのマラソン大会の振り返り作文ですが、自分の取組への価値付けだったり、次への意欲であったり、まとめ・振り返りとして外せない内容をしっかり表現できていることにすばらしさを感じました。いつもしっかり授業を受けている太一さん。力がついてきています。

2学期の目標、26名全員の目標をまとめました。目標の立て方（検証可能な目標）や目標達成のための行動指標が示されるなど、こちらも日々の学びの成果がみられています。掲示しますので、来校された際には、ぜひ、ご覧ください。

10月行事予定

日	曜	行 事	下校バス
1日	土		
2日	日		
3日	月	音楽朝会 芸術鑑賞	⑥
4日	火	ALT 全校シャトルラン とんでんタイム 歯みがき指導（～11月）	②③
5日	水	職員研修 図書館バス 森林教室（高）	②
6日	木	開校記念日	
7日	金	北方領土学習（高）	②③
8日	土		
9日	日		
10日	月	スポーツの日	
11日	火	ALT クリーン作戦 中学校登校（高）	⑤(中学校発)
12日	水	校内研修 なわとびチャレンジ	②
13日	木	ALT 委員会	⑥⑤
14日	金	SC （エスポラーダ） クリーン作戦予備日	②③ クリーン作戦予備日：⑤(中学校発)
15日	土		
16日	日		
17日	月	音楽朝会 職員会議	②
18日	火	ALT	②③
19日	水	校内研修	⑥
20日	木	ALT 学習発表会総練習 図書館バス	②③
21日	金	学習発表会会場準備	②③
22日	土	学習発表会	11:20
23日	日		
24日	月	学習発表会后片付け	②③
25日	火	ALT	②③
26日	水	校内研修 星空観察会	②
27日	木	ALT とんでんタイム 委員会	④⑤
28日	金	クラブ 代表委員会 3年社会見学	②③
29日	土		
30日	日		
31日	月	全校朝会 二計測・視力検査	②

スクールバス①…13:00 ②…14:10 ③…15:10
④…14:00 ⑤…15:30 ⑥…14:20 ⑦…15:20

学校へいらしてください！

～保護者・地域の皆様のご来校をお待ちしております～

ウィズコロナの時代に突入しております。太田小学校では、感染症対策を確実に取りながらできる限りの教育活動を行っているところです。そしてさらに、今後できる限り多くの保護者の皆様、地域の皆様にご来校していただきたいのです。以下感染症対策を取りながら、ぜひご来校ください。

【感染症対策注意事項】

○来校前10日間のうちに発熱等風邪症状がみられる方はご来校をお控えください。

○玄関で検温をお願いします。

○マスクの着用、手指消毒、上靴の持参をお願いします。

シンフォニア・スーフ芸術鑑賞会

日 程：10月3日（月）12：40～13：55

参加対象：1～6年生児童

観 覧：保護者、地域の方

観覧を希望される保護者・地域の方は、小学校へご連絡ください。【太田小学校：0153-52-2007】

場 所：太田小学校体育館

内 容：シンフォニア・スーフによる音楽と美術と読み聞かせのミックススーフです！

令和4年度 太田小学習発表会

日 程：10月22日（土） 8：50～11：00

参加対象：1～6年生全児童

観 覧：保護者、祖父母、太田・片無去在住の地域の方

観覧を希望される保護者の方は、観覧希望用紙を提出してください。地域の方は、小学校へご連絡ください。【太田小学校：0153-52-2007】。

場 所：太田小学校体育館

内 容：1・2年生発表、3・4年生発表、5・6年生発表、全校合唱（3年ぶりの全校合唱です！）

学び尽くした宿泊体験学習～たくさんの地域先生と～

5・6年生が、9月8日～9日にかけて、ネイパル厚岸で宿泊体験学習を行ってきました。子どもたちは、たくさんの地域先生から「学び尽くし」てきました。以下、学習してきたことを紹介します。

海洋調査…アマモワークス河内さんの協力のもと厚岸湖の水をプランクトンネットですくい、顕微鏡で観察しました。

七宝焼き…それぞれが思い思いに着色料を選び、世界に1つだけのキーホルダーを制作しました。

スポーツ…モルックやフロアカーリングに取り組みました。初めてチャレンジするモルックでは、チーム内で作戦を考えながら白熱したゲームとなりました。

天体観測…雲がかかってしまい中止となりましたが、海事記念館の学芸員さんが、クイズやスライドショーで宇宙の魅力やロマンを教えてくださいました。

厚岸自然フォトラリー…夢風車の大八木さんのもと、ネイパル厚岸から愛冠岬までを歩きながら、美しい自然や風景などをフィルムカメラに収めました。



新体力テスト結果よい～体力向上へ向けて～

子ども達の体力向上の状況を把握するために、全学年で体力テストを実施しました。体力テストの結果について全国平均や昨年度と比べ、成果と課題をお知らせいたします。そして、今後の取組につきましてもお知らせいたします。ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

【令和4年度新体力テスト結果 全国平均と比較して】

◎…全国平均と比べ成果がある

○…全国平均と比べ同じくらい

△…全国平均と比べ課題がある



ボール投げ【巧緻性】	立ち幅とび【瞬発力】	50m走【スピード】	20mシャトルラン【全身持久力】	反復横とび【敏捷性】	長座体前屈【柔軟性】	上体起こし【筋持久力】	握力【筋力】	種目
△	◎	△	△	◎	◎	△	◎	男子
○	◎	○	◎	◎	○	◎	○	女子

【昨年度と比べ成果が見られた点】

◎昨年度に比べて、個々それぞれに体力合計点が上がっています。一人一人の体力が向上しています。

◎昨年度課題となっていた体力要素であるスピード、柔軟性、筋力に改善が見られています。

◎昨年度に比べて50m走で改善が見られました。

◎昨年度に比べて「運動やスポーツを見たり、応援したりすることが好き。」という子ども達が増えました。

【全体的な課題】

△ソフトボール投げ【巧緻性】に課題があります。

△向上してきてはいますが、やはり50m走【スピード】に課題があります。

△上体起こし【筋持久力】に課題があります。

【今後の取組】

・遊び場の整理整頓を継続して行うことで、遊びの環境を充実させていきます。

・体育的行事やとんでんタイム、なわとびチャレンジで記録に挑戦していきます。

・地域人材を招いた体育授業や中学校との合同体育授業の実施をしていきます。

・課題とする運動能力を向上させるために、なわとび等の準備運動を継続的に取り組んでいきます。

・体力向上だよりで体育行事や体育授業の紹介を通じて、子どもたちの体力や運動状況について家庭と共有していきます。

子ども達が説明する算数へ～算数の学力向上へ向けて～

全国学力学習状況調査や教育活動に関するアンケートより見えてきた課題である算数の学力向上へ向けて、授業改善を進めているところです。ポイントは、算数の用語を正しく理解すること、そして考えを算数の用語を用いて言語化すること、さらに説明する力の向上となります。以上のポイントを踏まえ、①授業の中で自分の考えを説明すること②ふり返りをノートに書くことを行っていくことを重点として授業を進めています。子どもたちの応答が発問に対しより正対したものになってきたり、自分の考えを伝えようとする姿勢の向上が見られるようになってきたりする等、子どもたちの成長が感じられるところです。

